

2017年7月25日

株式会社ジェイアール東日本企画

JR東日本グループ「唯一の公式交通費精算サービス」× 富士電機
「transit manager」と「ExchangeUSE」が連携
— 業務システム提供企業との連携が更に拡大 —

株式会社ジェイアール東日本企画（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：原口 幸）は、交通系ICカードに対応したビジネスソリューション「transit manager[®]（トランジット・マネージャー）」において、富士電機株式会社（東京都品川区、代表取締役社長：北澤 通宏）が提供するワークフローシステム「ExchangeUSE」と連携します。



ExchangeUSEは1996年の販売開始以降、高機能ワークフロー・パッケージとして多くのお客様にご利用いただいております。大企業・中堅企業を中心に1700社以上の導入実績があり、豊富な導入実績と、高度なスキル及び豊富なノウハウに基づくソリューション力をお客さまに評価いただいております。

今回の提携によりtransit managerは、5つのワークフローシステム及び経費精算システム等との連携が実現し、延べ3,000の企業・団体さまにおいてご利用いただくことが可能になります。JR東日本グループが提供する「唯一の公式サービス」であり、今後予定されている新駅開業においても「正確な駅データの提供」が可能のため、安心してご利用いただくことが出来ます。ジェイアール東日本企画は、transit managerの更なる業務システムとの連携を通じて、交通費精算及び管理業務の効率化をサポートしてまいります。



ワークフローシステム及び経費精算システム
各種ブランド

ExchangeUSE JSNAVI HiVOX SERVICE Smart Management Style

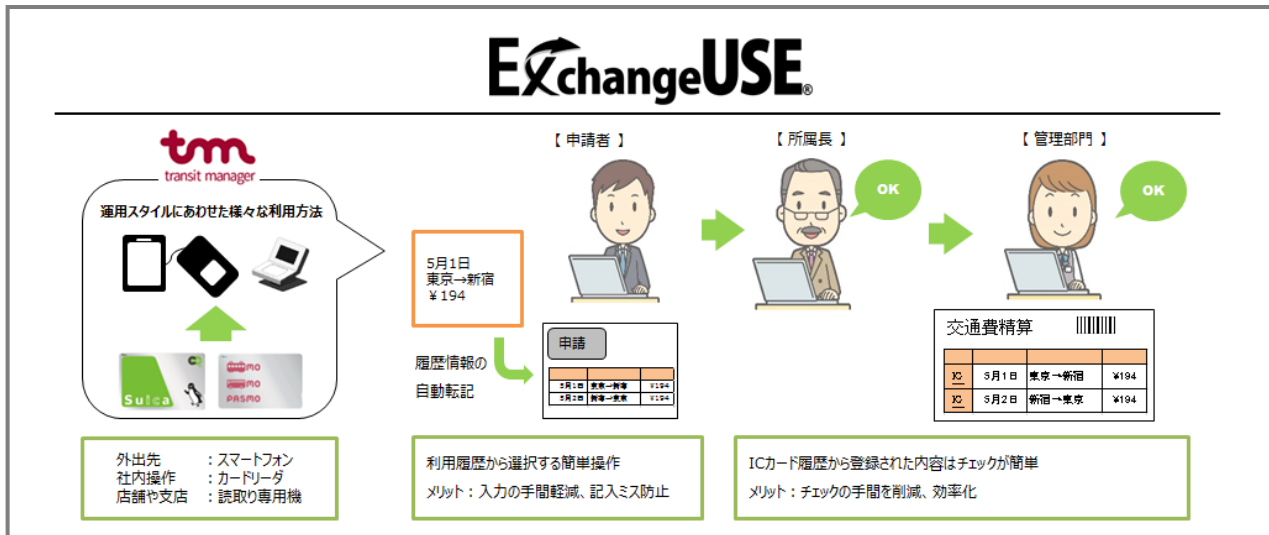
旅費交通費精算 Web Kaiden! 皆伝!

公式サービス JR東日本グループ
交通費精算サービス

tm transit manager

【ExchangeUSE との連携について】

今回、「ExchangeUSE 旅費経費精算ワークフロー」において、交通系 IC カードの履歴による正確な乗車区間と運賃のデータを提供することが可能となります。利用者の旅費経費精算業務（検索作業や入力操作）を削減し、承認者や経理部門の確認作業の効率化を実現します。



連携サービスのイメージ図

■提供時期：2017年9月～（予定）

■展示会出展情報

2017年7月26日（水）から28日（金）まで、東京ビッグサイトで行われる「第2回会計・財務EXPO 富士電機ブース」にて、この連携に関するデモ展示が行われます。また期間中、PRセミナーでも紹介されますのでこの機会に是非お立ち寄りください。

<会期> : 2017年7月26日(水)～7月28日(金) 10:00～18:00 <28日(金)のみ17:00終了>

<会場> : 東京ビッグサイト

<場所> : 富士電機ブース（小間番号：25-41）

<PRセミナー> : 交通系 IC カードを活用した働き方改革 ～旅費精算業務を簡単に！～

<日時> : 7月26日(水) 16:00～16:40、7月28日(金) 12:00～12:40

<開催場所> : 展示会場 東5ホール内 会場①（事前登録なし・参加無料）

<ExchangeUSE 公式ホームページ>

<http://www.exchangeuse.com/>

【transit manager（トランジット・マネージャー）について】

「transit manager」は、Suica などの交通系 IC カードを用いて乗車した鉄道やバスなどの利用実績から、交通費として申請するデータを選択して集計する業務用ソリューションです。交通費精算にかかわる申請者の業務効率化と、経理担当者の業務負担の軽減につなげることができます。

<サービスの特長>

- 交通系 IC カードの履歴による正確な乗車区間と運賃のデータをご利用できます。
- 交通系 IC カードの全国相互利用サービスが使用可能な鉄道駅とバス事業者に対応しています。
- 新駅開業や駅名変更などの駅情報の更新にも対応していきます。
- Android 端末でモバイル Suica をご利用のお客さまはスマートフォン上での操作が可能です。

<利用可能な交通系 IC カード>



全国相互利用の 10 種類の交通系 IC カードに加えて仙台エリアでご利用可能な「icsca」にも対応いたします。

<transit manager 公式ホームページ>

<http://tm.sf-unity.com/>

※記載されている会社名、製品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

※仕様や提供内容については予告なく変更となる場合があります。

JR 北海道 Kitaca 利用承認第 5 号 / JR 東日本 Suica 利用承認第 107 号 (株式会社ジェイアール東日本企画 許諾) / 株式会社バスモ 商標利用許諾第 23 号 / JR 東海 TOICA 利用承認第 2 号 / 株式会社名古屋交通開発機構 商標利用許諾 第 12-029 号 / 株式会社エムアイシー 商標利用許諾 第 6 号 / JR 西日本 ICOCA 利用許諾 / 株式会社スロット KANSAI 商標使用許諾 / JR 九州 SUGOCA 利用承認第 24 号 / 株式会社ニモカ nimoca 利用承認第 1 号 / 福岡市交通局 はやかけん利用許諾 / 仙台市 icasca 許諾

※この許諾や記載の商標は、IC カード発行事業者が本商品、サービスの内容・品質を保証するものではありません。※本サービスで使用する端末からは、個人を特定できる情報は取得致しません。※本サービスで使用する端末では、IC カードへのデータ書き込みは一切行いません。※本サービスで使用する端末にタッチしても IC カードの残高は一切引き落とされません。※IC カードの更新または IC カード発行事業者の都合により、予告なく IC カードが交換されることがあります。この場合、本商品・サービスを継続して利用することはできません。その際の継続方法については株式会社ジェイアール東日本企画にお問い合わせ下さい。

「Kitaca」は北海道旅客鉄道株式会社の登録商標です。「Suica」「モバイル Suica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。「PASMO」は株式会社バスモの登録商標です。「TOICA」は東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。「manaca/マナカ」は、株式会社名古屋交通開発機構及び株式会社エムアイシーの登録商標です。「ICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。「PiTaPa」は株式会社スロットとKANSAIの登録商標です。「SUGOCA」は九州旅客鉄道株式会社の登録商標です。「nimoca」は西日本鉄道株式会社の登録商標です。「はやかけん」は福岡市交通局の登録商標です。「icsca」は仙台市の登録商標です。

その他の社名、製品名などは、各社の商標または登録商標です。